

や がみ がわ ち か ちょうせつ ち や がみ がわりょういき

矢上川地下調節池(矢上川領域)【整備中】F



Underground Regulating Reservoir-DATA

所在地:神奈川県川崎市宮前区梶ヶ谷他
河川名:一級河川矢上川
型式:地下トンネル式
施工方法:シールド工法
トンネル延長:2,026m(矢上川領域)
トンネル寸法:直径7.8m
流入方式:横越流流入方式
総貯水容量:9.8万 m^3 (矢上川領域)
管理者:神奈川県
本体着工/完成年度(予定):
2009年度(平成21年度)/2030年度(令和12年度)



詳しいデータはこちら

ランダム情報

矢上川地下調節池(矢上川領域)は、道路や河川の地下に、トンネル式の地下調節池の整備を進めています。この地下調節池に矢上川の洪水を一時的に貯留することで、浸水被害の軽減を図ります。

こだわり技術

矢上川地下調節池(矢上川領域)では、シールド工法のうち、幅広い範囲の地層に適用し、安定した掘進が可能な「気泡シールド工法」を採用しています。「気泡シールド工法」とは、微細なクリーム状の気泡を注入しながら掘進する工法で、掘削土の流動性と止水性を向上させ、掘削土の付着を防止できるため、スムーズな掘進ができます。矢上川地下調節池は矢上川領域と有馬川領域の2つの区間に分かれ、2025年現在、矢上川領域を先行して進め、2030年度の運用開始を目指しています。